

令和6(2024)年度 十勝農試定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日早い5月23日であった。5月下旬～6月上旬が平年より低温に経過したため、出芽期は平年より2～3日遅い6月11日であった。6月中旬が高温多照に経過したため、主茎長は平年並であり、本葉数は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬～7月中旬が高温多照に経過したため、開花始は平年より5日早い7月17日であった。少雨に経過したため、主茎長は平年を下回っているものの、本葉数と分枝数は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや良	7月下旬が高温多雨であり、8月も高温で経過したため、本葉数は平年を上回っている。主茎長および分枝数は平年並からやや下回っているものの、着莢数は平年を大きく上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	8月下旬～9月中旬が高温で経過したため、成熟期は平年より2～4日早かった。一莢内粒数は平年並からやや下回っているものの、着莢数は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	平年並	登熟期間が高温で経過したため、百粒重は平年を下回り、子実重の平年比は「きたろまん」で103%、「エリモ167」で98%と平年並であった。屑粒率は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
11月20日	平年並	播種期は平年より2日早かったが、5月下旬～6月上旬が低温に経過したため、出芽期は平年より2～3日遅かった。出芽後、生育期間を通して高温に経過したことから開花始は平年より5日早く、成熟期は2～4日早かった。主茎長は、生育初期には少雨により抑制されていたものの、7月下旬の降雨により回復し、平年並からやや下回る程度となった。一莢内粒数は平年並からやや下回り、百粒重は平年を下回ったものの、着莢数が平年を大きく上回ったことから子実重の平年比は「きたろまん」で103%、「エリモ167」で98%と平年並であった。屑粒率は平年をやや上回ったが、検査等級は平年より優った。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		きたろまん			エリモ167		
項目／年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2
出芽期(月日)		6.11	6.8	3	6.11	6.9	2
開花始(月日)		7.17	7.22	△ 5	7.17	7.22	△ 5
成熟期(月日)		9.12	9.14	△ 2	9.12	9.16	△ 4
主茎長 (cm)	6月20日	3.6	4.1	△ 0.5	3.9	4.1	△ 0.2
	7月20日	16.8	22.3	△ 5.5	17.4	23.2	△ 5.8
	8月20日	70.3	69.7	0.6	62.7	69.8	△ 7.1
	9月20日	73.3	73.6	△ 0.3	65.3	72.7	△ 7.4
	成熟期	73.3	73.6	△ 0.3	65.3	73.4	△ 8.1
本葉数 (枚)	6月20日	0.7	0.5	0.2	0.7	0.5	0.2
	7月20日	7.5	6.9	0.6	8.1	7.1	1.0
	8月20日	15.6	12.3	3.3	17.4	13.3	4.1
主茎節数 (節)	9月20日	16.4	15.2	1.2	17.7	16.2	1.5
	成熟期	16.4	15.1	1.3	17.7	16.3	1.4
分枝数 (本/株)	7月20日	3.5	2.9	0.6	3.3	2.7	0.6
	8月20日	3.0	3.0	0.0	3.1	4.0	△ 0.9
	9月20日	3.1	2.9	0.2	3.3	3.5	△ 0.2
	成熟期	3.1	2.8	0.3	3.3	3.5	△ 0.2
着莢数 (莢/株)	8月20日	70.8	46.2	24.6	78.9	52.1	26.8
	9月20日	61.1	46.1	15.0	64.6	52.8	11.8
	成熟期	61.1	46.1	15.0	64.6	51.9	12.7
一莢内粒数(粒)		6.07	6.13	△ 0.06	5.70	6.09	△ 0.39
総重(kg/10a)		603	595	8	602	616	△ 14
子実重(kg/10a)		365	354	11	345	354	△ 9
百粒重(g)		15.0	16.5	△ 1.5	12.2	14.9	△ 2.7
屑粒率(%)		8.0	4.5	3.5	6.2	3.9	2.3
品質(検査等級)		2中	2下	－	2中	3上	－
子実重対平年比(%)		103	100	3.0	98	100	△ 2.0

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、令和3年(豊作年)および令和2年(凶作年)を除く5か年平均である。
2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。
4) 子実重及び百粒重は、水分含量15%に換算した値。
5) 品質(検査等級)は、農産物検査による等級。2等・3等は上・中・下に分けた。

耕種概要

一 区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12.0	3	アカクローバ	60	20	2	8,333	5.23
施 肥 量 (kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆 肥	その他		
4	20	11.2	4	なし	なし		